

日本計量新報

計測と科学
毎週日曜発行
日本計量新報社

東京都江東区亀戸7丁目62-16
〒136-0071 TEL 03-5628-7070
FAX 03-5628-7071

http://www.keiryu-keisoku.co.jp/

振替口座 00140-5-12935
購読料年間 25,000円(消費税別)

定量計量専用機

Pack NAVI

速くハカル、
楽にツメル



Yamato

大和製衡株式会社 tel:078-918-6577
http://www.yamato-scale.co.jp/

今週の主な記事

不確かさセミナー：分銅校正技術セミナー、JISを改正①面
企業決算2020年3月期第1四半期特定市場開報告 ②③面
私と上高地(1)、大阪府特定市立入検査 ④⑤面
寄稿(大井みさほ)・倉橋正保・中村邦光 ⑥⑦面
計測度見直し(3) (令和元年6月版) ⑧⑨面
東京電力が福島第一原子力発電所の廃炉を決定(3) ⑩⑪面
資料・消費税10%に改正と計量計測器 ⑫⑬面
過積載特集(9)、社説「計量法の検定制度は主権者たる国民のため」にある」 ⑭⑮面

「第9回質量測定に特化した不確かさセミナー」 「第2回分銅校正技術セミナー」

2019年11月5日(火)〜6日(水)、日本計量会館で

不確かさセミナーワーキンググループと日本計量振興協会は、日本計量会館で、11月5日(火)「第9回質量測定に特化した不確かさセミナー」を、翌11月6日(水)には「第2回分銅校正技術セミナー」を開催する。

「質量測定に特化した不確かさセミナー」は、産業の広い分野で計測の基礎技術として活用されている質量測定を対象に、国家質量標準へのトレーサビリティを確保した測定結果の不確かさの評価法を習得する。2016年の第1回開始以来、これまでに8回のセミナーが開催され、多数の参加者から好評を得ている。

「分銅校正技術セミナー」は、質量測定に係わる多くの関係者からの開催要望を受け、また、ISO/IEC 17025の改正に伴った分銅校正業務体制の再構築に資するため開発された。精密質量計測と不確かさ分野の第一線で活動している講師から、JIS B7609分銅・2008に即した分銅校正法の解説があり、グループ演習によって校正の不確かさ評価法に対する理解を段階的に深めることができる。

「不確かさ評価の原理、JCS校正証明書の活用方法」、「空気浮力の補正」、「液体の質量測定の不確かさ」、「粉体の質量測定の不確かさ」について、グループ演習を通して、「パジェット」表作成や「不確かさを付与した報告」等学び、最終的に「質量測定値に不確かさを付与する」を目指すセミナー。修了者はセミナーの受講証書を発行。

【参加条件】▽表計算ソフト(エクセル)または「関数電卓持参」を明記

【申込方法】件名を「11月5日不確かさセミナー参加申込」とし、氏名、所属、住所、連絡先電話番号、メールアドレス、「PC持参」または「関数電卓持参」を明記

【申込先】不確かさセミナー事務局(渡部新) 電子メール:y.watabe@dune.ocn.ne.jp

【申込期限】2019年10月4日(金) 8日付で発行します。

自動はかり他のJISを改正

経済産業省は、8月20日付で、日本産業規格(JIS)を制定・改正し、公示した。今回、計量法「特定計量器」と定めて規制しており、特定計量器の技術基準について、計量法では、取引や証

明などに使用されることが多い計量器を、適正な計量を確保するために「特定計量器」と定めて自動はかりなど3種類の自動はかりに関するJISが改正された。この他、器の技術基準について、JISで定めている。

今回、2020年(令和2年)4月1日から検定が開始される、充填用JISは次のとおり

1部：計量要件及び技術要件、B7604-1、日本規格協会

2部：試験方法、B7604-2、日本規格協会

3部：試験方法、B7606-1、日本規格協会

4部：試験方法、B7606-2、日本規格協会

5部：試験方法、B7609、日本規格協会

計量法では、取引や証は、JISで定めている。タクシーメーターに関する

今回の改正は、2020年(令和2年)4月1日から検定が開始される、充填用JISは次のとおり

1部：計量要件及び技術要件、B7604-1、日本規格協会

2部：試験方法、B7604-2、日本規格協会

3部：試験方法、B7606-1、日本規格協会

4部：試験方法、B7606-2、日本規格協会

5部：試験方法、B7609、日本規格協会

6部：試験方法、B7603、日本規格協会

7部：試験方法、B7603、日本規格協会

8部：試験方法、B7603、日本規格協会



デジタルスケール (TL-280)
見やすいバックライト付大型表示
¥33,000(税抜)

充填用自動はかり1部：計量要件及び技術要件、B7604-1、日本規格協会

コンベヤスケール1部：計量要件及び技術要件、B7606-1、日本規格協会

コンベヤスケール2部：試験方法、B7606-2、日本規格協会

タクシーメーター1部：計量要件及び技術要件、B7609、日本規格協会

タクシーメーター2部：試験方法、B7603、日本規格協会

タクシーメーター3部：試験方法、B7603、日本規格協会

PDX パワートラックスケール

～新技術採用ロードセル使用～

TANAKA

「はかる」を支える。タナカの技術



和算箱不要

リモートモニタリング



自己診断機能



- ◎ 保護等級 IP68・IP69K
- ◎ 落雷に強い耐久性
- ◎ 過荷重に強い



国内初！10年保証プランをご提案。

株式会社 田中衡機工業所
URL <http://www.tanaka-scale.co.jp/>

本社・新潟支店 〒959-1145 新潟県三条市福島新田丙 2318-1 TEL: 0256-45-1251 FAX: 0256-45-2204
東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-6-7 TEL: 03-3263-4531 FAX: 03-3262-6918
関西支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 2-13-2 TEL: 06-4861-2266 FAX: 06-4861-2277
東北営業所 〒983-0021 宮城県仙台市宮城野区田子 3-1-5 TEL: 022-388-6401 FAX: 022-388-6402
福岡営業所 〒816-0823 福岡県春日市若葉台西 6-47 TEL: 092-572-1822 FAX: 092-571-2462